

平成30年4月15日 執行 大崎市長選挙 選挙公報

大崎市選挙管理委員会



かとう
加藤
みきお

大崎耕土の空・水・土を守る

放射性廃棄物は燃やしても埋めても危険です。当面、市有地などで安全に保管します。

子育て環境を改善

18歳までの医療費を所得制限なしで無料化。学校給食費の段階的無償化など、子育て世代に寄り添います。

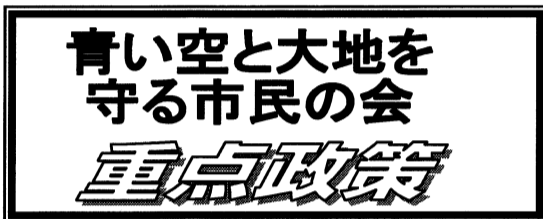
憲法を活かす市政



自衛隊員を海外の戦場に送り出す9条改定を許しません。



生活費を差し押さえる滞納整理機構から脱退



女川原発の再稼働にストップ

避難計画や火山対策など安全対策が不十分な再稼働にはキッパリ反対。

地場産業の発展を応援

地域の人や自然を大切にす産業づくり。家族営農や商工自営業者を直接支援します。

協働の地域づくりを提案

行政・議会・住民組織などが政策の立案・執行で力をあわせる仕組みをつくりまます。

【加藤みきお】1963年栃木県生まれ。1986年東北大学経済学部卒業。1997年以來、古川在住。現住所は古川李埜東田。県議選古川選挙区(2003年)、衆院選宮城4区(2009年)などに立候補。現・日本共産党宮城県委員会書記長。



いとう やすし
伊藤康志

真の豊かさ実感都市、笑顔あふれる大崎

生涯プロジェクト

東北新時代への挑戦!!

- 合併特例債を活用した大崎市役所本庁舎の建設
- 七地域の特色あるまちづくりと施設整備
- 中心市街地の都市基盤整備
- 公共交通ネットワークの拡充と循環バスの充実
- 定住自立圏構想(共生ビジョン)の推進
- 地域をつなぐ主要幹線道路の整備
- 着地型観光の推進と商品開発
- 国内・国際都市交流の推進
- 大学と連携協力事業による若者定着

連携・醸成・発信!!

次世代へつなぐ産業の創造

- 世界農業遺産への取組みと大崎ブランドの確立
- 新たな工業団地の整備
- 企業誘致による雇用機会の創出
- ささ結による販売戦略
- 新たな農業政策を踏まえた独自の農業経営対策
- 空き店舗の活用と商店街の活性化
- 畜産農家減少対策と経営支援
- 地域産業の次代を担う人材の育成
- 産業の創造と創業支援
- 女性が求める雇用の場の確保と男女共同参画

真の豊かさ、実感都市の実現!!

- おおさき市地方創生総合戦略による人口減少対策
- 安心して暮らせる防災体制の整備
- 日本一の自治体病院体制の確立とアクセス道路整備
- 子育て支援環境の整備・充実
- 地域社会と連携した教育環境の整備・充実
- 市民の安全を守る生活環境の整備
- 産み育てやすい母親の育児支援
- バイオマス産業都市構想の実現
- 放射性物質汚染廃棄物の処理

地域を支える自治組織の躍進!!

- 話し合う協働のまちづくり条例による住民自治と市民満足度の向上
- 次世代リーダー育成と戦略モデル事業の充実
- 指定管理者制度推進と地域づくり組織への育成支援
- NPO法人と連携した市民活動の活性化

きれいな選挙で 住みよい大崎

無駄にしない

自分の未来の

投票権

